

(毎月10日・25日発行)

復興ニュース

106号
2014年
2月10日
メール

発行：NPO 法人夢ネット大船渡
大船渡市盛町字内の目14-15
HP「夢ネット大船渡」と検索を
npoyumenet@bz01.plala.or.jp

大船渡市市民活動支援センター開所！



『大船渡市市民活動支援協議会』（代表・大関輝一みちのくふる里ネットワーク代表）運営を行っている『市民活動支援センター』が2月4日、サン・リアにオープンし、開所式が行われました。

開所式にはサン・リア副理事長の佐藤英克さんが招かれたほか、戸田公明大船渡市長ら関係団体の代表者約30人が出席しました。協議会代表の大関輝一さん（みちのくふる里ネットワーク代表）は「民と官が手を携え、大船渡らしい復興モデルを作っていきたい。ご支援よろしくをお願いします」とあいさつしました。

センターでは市民活動の促進と各団体の協

働推進を目指し、団体ネットワーク構築、相談窓口の設置、助成金やイベント情報の発信、講座開催などの活動に取り組んでいきます。

《大船渡市市民活動支援センター》

【住所】サン・リア2階

【電話】090-8107-6102 0192-47-5702（2月18日から）

【メール】shimin@ofunatocity.jp

【問い合わせなどの対応時間】月～金曜日 10:00～18:00



節分豆まき列車 盛川鉄橋からウミネコへ餌

子供たちの思い出づくりを応援し、楽しい地域づくりを目指している三鉄盛駅ふれあい待合室は、2月2日「節分豆まき列車」を運行しました。

祖父母や親子で53人が乗車し、盛駅ホームで豆まき後、列車内、恋し浜駅、吉浜駅、三陸駅、綾里駅と「鬼は外・福は内」と、乗客が交代で福豆をま

きました。

今回のイベントの目玉は、震災前に行っていました盛川鉄橋に臨時停車して窓から「ウミネコ」へ餌をまく行事でした。

3年ぶりに行うため心配でした。最初は数羽でしたが、最後は乱舞するほど集まり、大人も子どもたちも歓声を上げて喜んで頂きました。

なお、千葉県の方から贈って頂いた「千葉県産ピーナッツ」は、小袋に分けて2月3日三鉄盛駅ふれあい待合室利用者へプレゼントしました。



日本酒列車大好評！！



1月24、25日、三鉄車両を貸し切って行われた酔仙酒造さんの日本酒飲み放題『初春日本酒列車』が運行しました。両日とも満席でした！

酔仙酒造さんは東日本大震災の津波により陸前高田市高田町の大石地区にある社屋や酒蔵が流失しました。震災後、大船渡市猪川町に『大船渡蔵』を建て、日本酒の製造を続けています。

今回の列車で用意されたのは、「純米生原酒 春いちしほり」「吟ぎんが あらばしり」「本醸造辛口酔仙」「酔仙純米酒」「本醸造生原酒 初酒槽(はつふね)」の5種類です。特に新商

品の「吟ぎんが あらばしり」（1月下旬発売）が人気だったように思います。

皆さん、氷上山系の伏流水をふんだんに使ったおいしい日本酒を満喫され、車内は終始大賑わい！！主催者側は『思った以上に盛り上がりまして主催者側としてもうれしかった』と話しています。次回はペアレンビール飲み放題列車を予定しています。詳細は後日お知らせします。どうぞ期待！また2日間、県民謡保存会大船渡支部の斎藤森子副支部長が被災前の酔仙さんをテーマにした歌を披露してくださいました。せっかくなので下記の通り歌詞を紹介します。

『大石ふれあい音頭』

作詞 平牛 喜孝
作曲 せんば まさる
唄 斎藤 森子

一、ハアー ここは大石 桜の庭よ

きれいな水に めぐまれて

「清酒酔仙」日本一

老いも若きも生き生きと

いいね大石夢がある

☆アリヤサ コリヤサの ヨイヨイヨイ

歌が流れる 酒蔵に

杜氏自慢の仕込み節

金賞めざして 酒造り

二、ハアーここは大石 祭りの里よ

若鮎はねる 気仙川

おんな諸肌 大太鼓

動く七夕 気が勇

いいね大石 蛭とぶ

☆繰り返し

三、ハアー ここは大石 歴史の里よ

観音さまや道慶さま

古い教えの 道しるべ

黄金波うち まつり笛

いいね大石 唄がある

☆繰り返し

東北お遍路（こころのみち）プロジェクト 巡礼地さがし 代表理事らが両市長を訪問

被災地に「希望の種」を蒔きたいと、「四国の八十八カ所」のような1000年後まで語り継ぐ巡礼地を、東北の津波被災地に設定して、全国から慰霊・鎮魂のための巡礼の人々を呼び込み、被災地活性化を図りたいと、運動を開始している「東北お遍路プロジェクト」代表（新妻さん）の方々が、大船渡市と陸前高田市を訪問し（夢ネット大船渡からも同行）、両市長へ巡礼地指定への協力を要請しました。

両市長も今年4月までに候補地を検討しておく約束してくれました。なお、候補地として挙げられている吉浜の津波記念石、サンアドレス公園、加茂神社、一本松等を視察して帰りました。



好齢者は地域で「志事」～事例にみる うまくやる秘訣～ シニアの生きがいがづくり講演会 ご案内

高齢者世代の生きがいをテーマに全国で講演を行う堀池氏を迎え講演会を行います。「定年退職後の長い人生をどうやって面白く、素晴らしく過ごすか」、「若者から、年をとることは素晴らしいと思われるような高齢期の過ごし方」などについて、事例を交え、生きがいがづくりのヒントを提供します。

日時：平成 26 年 2 月 21 日（金） 13：00～14：30（開場 12：30）

会場：リアスホール 展示ギャラリー 参加無料

申込み先：fax 019-606-1765

名前（複数の際は人数）、②お住まいの市町村名、③年代、④連絡電話番号 適宜の用紙に記載し送付ください
電話でもOK 019-606-1774
岩手県高齢者社会貢献活動サポートセンター



1月27日開催（場所：リアスホール）
「けせん・シニアわくわくサロン」

「地域の介護を支える高齢者の力」1月27日の講演
一関市の社会福祉法人つくし会 理事長熊谷茂氏から、
高齢者が長生きすることは素晴らしいことであるが、それ
だけに介護が必要となっている。老老介護、認認介護、介
護退職、シングル介護など、特養難民（入れない）、老々介
護もどちらか欠ける、日本は低所得者が拡大しているなど、現在の高齢社会問題が話された。受講
者一同同感し、元気な高齢者よ立ち上げ！・・・



私たちの活動を応援下さい

～募金は3月31日まで～

「赤い羽根3.11いわて沿岸地域応援基金」を行っています。
この募金は東日本大震災により様々な痛みを受け、今を生きよ
うとする人たちの思いをカタチにしたいという熱意のこも
った事業を応援する募金です。

陸前高田市は「町内会のための地域活動推進助成金」（1280
万円目標）。大船渡市は市外へ避難している人に「たまにはかえっぺし大船渡」（380万円目標）。
市内外支援団体等へお願いしています。多くの皆様のご協力をお願いします。

三鉄盛駅ふれあい待合室には、大船渡東高校生が作ったハート型の募金箱が置かれています。



恵方巻き作り♪♪

節分を前に、住田町火石仮設の菅原由紀枝さんが陸前
高田市のジャズ喫茶ジョ
ニーで『恵方巻き作り』を
市民に伝授しました。

中央の具材はカニカマ
やソーセージ、チーズなど。
酢飯にいり卵やゆかり、桜
でんぶなどで色付けしま
した。



《岩手のテレビアナー》

岩手は日本で2番目に新幹線の停車駅が多い県なんだ！（o^▽^o）

一関、水沢江刺、北上、新花巻、盛岡、雫石、いわて沼宮内、二戸の8駅だよ。

へ～。ちなみに1位は山形県の10駅なんだって！

大船渡市の瀬知行さん
(山口県出身) から
いただいた四コマ漫画で
す!! ありがとうございます
います。

アニメ界のスーパーヒーロー



三鉄盛駅ふれあい待合室からのご案内

TEL0192-47-3542

◆無料法律相談

2月23日(日) 10:00~12:00

申し込み必要 仮設住宅へも出張します

◆駅弁列車

2月23日(日) 11:15分に盛駅集合 11:45盛駅発

参加費2000円(乗車券、駅弁代)

締め切り 2月19日(水)

投稿いただきました!!

津波荒野 帰宅道路が 迷い道、又も
陸前高田市 菅野さんより



椿



世界の椿館・基石で3月23日まで、『第17回 つばきまつり』が開催されています。世界13か国450種類もの椿が展示されています。

【2月の催事】16日10:30~おおふなトンと遊ぼう!! / 郷土菓子販売 / 椿染めウールで糸を紡ごう 23日11:00~大船渡東高校太鼓 / 呈茶サービス

ご意見、ご感想お寄せください
短歌、俳句作品も募集します!

この復興ニュースは、
岩手県福祉基金の助
成を受けています。

◎どなたでも応募可能です。◎電話、メール、封書でお寄せ下さい。

NPO 法人夢ネット大船渡 *大船渡市盛町字内の目14-15

*Tel/fax 47-3271 *メール npoyumenet@bz01.plala.or.jp